

平成 16 年 4 月 7 日

南海電気鉄道株式会社

「なんばパークス」開業後半年間の入場者数について

南海電鉄（社長 山中 諄）では、16年4月6日（火）で「なんばパークス」が開業後半年を迎えましたが、その間の総入場者数は約1,201万人でしたのでお知らせします。

大阪球場跡地に、昨年10月7日（火）開業した「なんばパークス」は、民間都市開発としては日本最大級となる約8千㎡（第2期開業後は約1万㎡）の屋上公園「パークスガーデン」や洗練された多彩な店舗が集積した商業施設などが話題を集め、開業初日には19万7千人、1週間で139万人ものお客さまがご来場になるなど、大阪・ミナミ活性化の起爆剤としての役割を果たしています。

1月から3月初旬にかけては、厳しい冬の寒さのため屋上公園の散策に不向きなことから入場者数の伸びが若干鈍化したものの、2月22日（日）には開業後の入場者数が1千万人を突破しました。そして、3月中旬以降は気候がおだやかになったこともあり、屋上公園を散策されるお客さまの姿も増え、入場者数はふたたび増加傾向となっています。

【参考】入場者数の推移

期 間	入場者数(人)	累計(人)
1カ月（15年10月7日～11月6日）	352万人	352万人
2カ月（15年11月7日～12月6日）	215万人	567万人
3カ月（15年12月7日～16年1月6日）	223万人	790万人
4カ月（16年1月7日～2月6日）	142万人	932万人
5カ月（16年2月7日～3月6日）	120万人	1,052万人
6カ月（16年3月7日～4月6日）	149万人	1,201万人